

概要

- 地盤の水分状態は，表層崩壊に影響をおよぼす.
- 本研究は，体積含水率フィールド測定データに基づく浸透解析モデルの事後分布を推定するためのMPFの適用可能性について考察.
- 風化した花崗岩・風化した泥岩・火砕流堆積物の3つの斜面から得られたデータにより飽和水理特性のパラメータを推定.
- 飽和水理特性のパラメータと排水境界条件を使用する浸透解析モデルの適用可能性を検討.
- 水の浸透・排水にはタンクモデルを適用.

まとめ

- 3つのタイプの斜面に対するシミュレーション結果は良好な一致を示した.
- 地下水の挙動を得るために十分な精度でフィールド測定データを再現した.
- MPFはフィールド測定データに基づいて，現場の土の不均一性，不確実性を考慮した推定に利用できる.

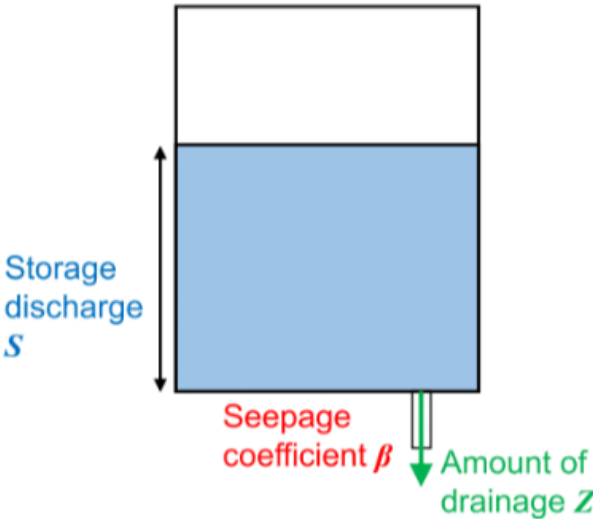


Fig. 12. Conceptual diagram of the tank model.

コメント

- 斜面崩壊(表層崩壊)に対するMPFを利用した予測システム.  
→実際の崩壊予知・検知が可能か期待.